



南山田小だより

6月号

文責 校長 一木 高志

50人のきずなで、思い出に残る運動会に!

～5月30日(土) 雲一つない晴天のもと、大成功の運動会～

当日は、ご来賓や地域の皆様、保護者の皆様にお越しいただき、子どもたちへ温かい声援を届けていただきました。心より御礼申し上げます。今年のテーマは「50人のきずなで、思い出に残る運動会にしよう!」でした。全校児童50人が力を合わせ、全力で駆け抜けた感動の1日を振り返ります。

★前半: 気迫のエール交換と、笑顔あふれる競技

赤白両団の気迫あふれる「エール交換」で、緊張感とやる気に満ちたスタートを切り、4・5・6年生の力強い「徒競走」で会場が一気に盛り上がりました。



1・2・3年生の表現「南小モンスター」では体いっぱい使って踊る可愛い姿に会場が和み、続く「徒競走・チェッコリ玉入れ」では、真剣な走りどりのダンスのギャップにたくさんの拍手が送られました。



前半の締めくくりには、6年生親子が息を合わせて激走した「デカパンツ」が行われ、ちよっぴり照れくさそうな微笑ましい親子の姿が素敵な思い出の1ページとなりました。



★後半: 高学年のプライド、そして地域とつないだ絆のフィナーレ

後半の幕開けは、4・5・6年生による表現「めざせ! ソーランの最高到達点」。高学年の意地とプライドが詰まった腰の低い力強い踊りは圧巻の一言でした。

大人の皆様による「本気の綱引き」や、町田・引治・栗野のプライドをかけた「地区別リレー」では、学校と地域が一つになって大興奮。



終盤は、大玉を運ぶ「団結 ハコブンジャー」や低学年のリレー「さんさんとふみだせ!」、そして高学年の「高速の絆」へとバトンをつなぎます。

最後の「応援合戦」と全校団体「力を合わせろ 南っ子!」まで、全員が全力を出し切る大接戦となりました。



50人全員が全力を出し切り、まさにテーマ通り「思い出に残る運動会」を自分たちの手で作り上げました。

自分たちで判断し、声を掛け合ってやり遂げたこの姿こそ、本校が今年度目指す資質・能力である「自己管理能力」や「自律」の確かな一歩であると確信しています。

前日の準備から当日の温かいご声援、そして最後の片付けまで多大なるご協力をいただきましたPTA役員の皆様をはじめとする保護者の皆様、地域の皆様にご心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました!

【学校の教育目標】主体的に学び、自らを鍛える児童の育成

【育成を目指す資質・能力】自己管理能力

【南小合い言葉】 **学ぼう 語ろう 自律しよう**

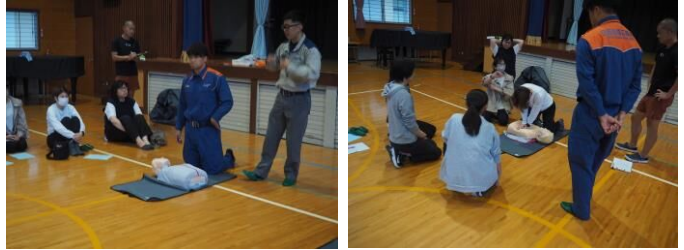
夏の準備万端！ プール掃除



6月8・9日、全校のみんなが楽しみにしている水泳授業に向けて、雨の中プール掃除を行いました。
4～6年生が大活躍！プールのサイド・中と手分けして、ピカピカに磨き上げてくれました。
みんなのために自ら進んで働く高学年の姿は、大変頼もしかったです。学校の合い言葉である「**自律しよう**」を自ら体現してくれる高学年が、これからの南山田小を力強く引っ張ってくれることと思います。

命を守るために～6月8日(月)救命救急法講習会～

6月8日(月)万が一の事態に備え、「救命救急法講習会」を開催いたしました。教職員だけでなく、多くの保護者の皆様にもご参加いただきました。
玖珠消防署の方の指導のもと、心肺蘇生法やAEDの使い方について、一人ひとりが真剣な表情で実技研修に取り組みました。
これから始まるプール指導(水泳授業)をはじめ、子どもたちの尊い命を学校と家庭、地域でしっかりと守っていくために、大変有意義な講習となりました。



6・7月主な行事		
6/15(月)	オープンスクール	13:45下校
16(火)	プール開き	5年つながり学習
17(水)	PTA本部・運営委員会	
18・25(木)	6年集合学習	
26(金)	4年社会見学	
30(火)	短縮4校時	13:00下校
7/ 3(金)	1学期末授業参観・懇談会	
14(火)	第2回学校づくり応援団	
17(金)	1学期終業式	

授業で魅せた、南山田小の底力！

～6月3日(水) 日田教育事務所訪問・参観授業～

6月3日(水)、日田教育事務所からお客様を迎え、全クラスの参観授業が行われました。
どの学年の子どもたちも、先生や友達の話をもっと真剣に聞き、自分の考えをしっかりと生き生きと発表する素晴らしい姿を見せてくれました。参観された先生方からも、「子どもたちが生き生きと、主体的に学んでいますね」「落ち着いた雰囲気の中で、お互いを認め合う授業ができている」と、たくさんの嬉しいお褒めの言葉をいただいています。子どもたちの頑張りが認められた大変誇らしい一日となりました。

今回の訪問でいただいたアドバイスを活かし、本校の教育目標である「**主体的に学び、自らを鍛える児童の育成**」に向けて、さらに「**わかる・楽しい授業**」づくりに励んでまいります。



校長コラム 子どもたちの「自律」を育む、大人の言葉かけ

新年度が始まって2か月が経ちました。学校生活に慣れてきた今だからこそ、大切にしたいのが子どもたちの「自律(自分で考えて行動すること)」です。
私たちはつい、急いでいるときなどに「早くしなさい」「あれは持ったの？」と指示や先回りの言葉をかけてしまいがちです。しかし、指示され続けると、子どもたちは「言われないと動けない」状態になってしまいます。

そこで大切なのが、子どもの気づきを促す「問いかけ」へのシフトです。

- ・「次は、何をやる時間かな？」
(行動の見通しを持たせる)
- ・「どうすれば、もっとよくなると思う？」
(自分で解決策を考えさせる)
- ・「準備はどこまで終わった？」
(自分の状況を客観的に確認させる)

失敗してもよいのです。「次はどうする？」という問いかけを繰り返すことで、子どもたちは自分で考え、選択し、行動する力を少しずつ身につけていきます。学校でも家庭でも、あたたかく見守りながら、子どもの自律を促す言葉かけを意識していきましょう。